

# 各教科等の学習過程におけるICTの主な活用の仕方

## 国語科

<学習過程>	<学習の進め方>	<使用するICTの機能>
<p>問題を発見する</p>	<p>… 既習とのズレ(問題発見①)、素朴な疑問(問題発見④)などから、問題を発見する。</p>	<p>… スマイルノートで前時までの既習内容の確認</p>
<p>見通しをもつ</p>	<p>… 前時とのつながりから、本時の課題をつかむ。 … 単元における本時の位置付けを確認する。</p>	<p>… スマイルノートを見て、学習計画や現段階までの学習状況の確認</p>
<p>問題を解決する</p>	<p>… <b>自分の考えをもつ</b>                      ・自分の考えを分類、整理する。                      ・適切な思考ツールを選択して使い、自分の考えを可視化する。                      ・音読の様子を動画に撮り、見直して改善を図る。  <b>友達と学び合う</b>                      ・目的や方法、観点等を確認した上で、ペアや少人数で交流する。                      ・友達の考えと比較・検討する。                      ・考えを深める。</p>	<p>… デジタル教科書への書き込み                      ・情報の収集                      ・配付された資料への書き込み                      ・スマイルノートへの書き込み                      ・動画撮影</p> <p>… スマイルノートに可視化された友達の考えとの比較・検討                      ・スマイルノートに可視化された友達の考えへの意見の書き込み                      ・考えが変容したら、スマイルノートの背景色を緑色に変更</p>
<p>全体で学び合う</p>	<p>… 課題の解決に迫るために、友達との学び合いで出された話題や考えの共通点、相違点を確認する。                      ・全体での話し合いを通して、考えを再構築する。</p>	<p>… 黒板や電子黒板を活用し、一覧表示された全員の考えの比較・検討</p>
<p>まとめる・振り返る</p>	<p>… 課題と照らし合わせて、自分の言葉でまとめたり、板書やノート、シートを基に本時の学習を振り返ったりする。                      ・今までに学んだこととつなげたり、新たに学んだことを自覚したりできるようにする。</p>	<p>… スマイルノートの蓄積                      ・スマイルノートの思考ツールの活用                      ・スマイルノートの振り返りシートの活用</p>

の部分は、自分で考える→友達と学び合う→自分で考えるの順に学習を進めていくが、子どもによって時間配分が違うので、子どもが自分で調整しながら学習を進めていくこととする。